

平成 30 年 7 月 30 日

各 位

会社名 株式会社大和証券グループ本社
代表者名 執行役社長 中田 誠司
(コード番号 8601 東証・名証(第一部))

「大和エネルギー・インフラ株式会社」の設立について

株式会社大和証券グループ本社（以下、「当社」）は、再生可能エネルギー事業の強化及びインフラストラクチャーへの事業領域の拡大のため、大和エネルギー・インフラ株式会社（以下：「DEI」）を新たに設立することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社では平成 30 年度からスタートした新中期経営計画「“Passion for the Best” 2020」において、伝統的な証券ビジネスを核としながら、外部ネットワーク、周辺ビジネスの拡大・強化によるハイブリッド型総合証券として「新たな価値」創出を目指しております。

我が国のエネルギー・インフラストラクチャー関連分野については、政府が公表した「経済財政運営と改革の基本方針 2018 について」において、再生可能エネルギーの主力電源化、新たなエネルギーシステムの構築、高度成長期に大規模に整備されたインフラ老朽化に対する戦略的な取組みの推進等様々な施策が掲げられていることが示すように、抜本的な構造改革の過程にあり、これに伴うビジネスチャンスの拡大が期待されます。

また、海外においても、急速な経済発展を続ける新興諸国・地域を中心に旺盛なエネルギー・インフラストラクチャー需要が顕在化しており、我が国の技術・知見を活かしたインフラ投資の拡大、幅広いインフラ分野への取組みの推進が見込まれております。

当社グループでは、大和 PI パートナーズ株式会社の一部門として、太陽光を中心とした再生可能エネルギー分野への投資を行い、一定のプレゼンスを確立してきましたが、大和証券グループとして更に事業領域を拡大し、かつ事業展開を加速するために、DEI を設立することといたしました。

DEI においては、再生可能エネルギー分野における投資領域の更なる拡大に加えて、空港、航空機、港湾、船舶、道路、鉄道、上下水道などのインフラストラクチャー分野、更には森林、発電所燃料等の資源分野への進出を企図しております。

さらに、これらの領域にかかる資産の開発、運営に加えて、これらの資産を裏付けとする金融商品

を今後開発し、販売することにより、投資家の皆様に新たな価値の提供を目指していきます。

また、DEI の取り組みは国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）における「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、「住み続けられるまちづくりを」、「気候変動に具体的な対策を」及び「陸の豊かさを守ろう」に資するものであります。

大和証券グループは今後、DEI を通して、エネルギー・インフラストラクチャー分野でのプレゼンスを高めることで、ハイブリッド型総合証券グループとして「新たな価値」の提供を行うとともに、SDGs の推進に貢献していきます。

■ 大和エナジー・インフラの概要

(1) 商号	大和エナジー・インフラ株式会社
(2) 本店所在地	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー
(3) 資本金	10 億円（資本金 5 億円、資本準備金 5 億円）
(4) 株主構成	株式会社大和キャピタル・ホールディングス（子会社の統合・管理事業） 100%

以 上